

サンホスピタル

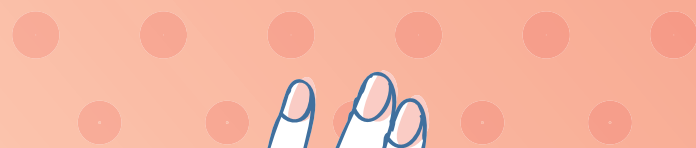
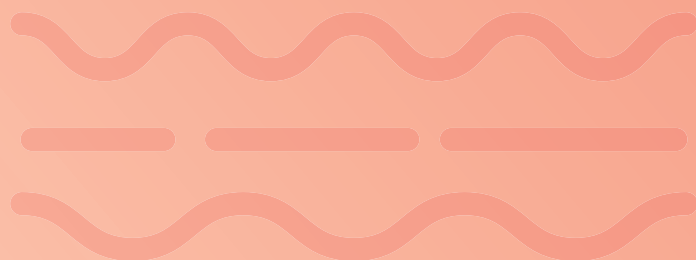
Sun Hospital

ISHII MEDICAL Corp. Public Relation Committee since 2006

特集

アトピー性皮膚炎と 乾癬治療の現在

～ 一生悩まなくても良い時代へ ～



2025 Autumn

Vol. **80**



石川 治

出身大学 群馬大学
専 門 膠原病、創傷治療

所属学会
日本皮膚科学会
日本小児皮膚科学会
日本褥瘡学会 他

資格等
医学博士
日本専門医機構認定 皮膚科専門医

アトピー性皮膚炎と乾癬治療の現在

～一生悩まなくても良い時代へ～

アトピー性皮膚炎や乾癬は、医学の進歩により新たな治療法が登場し、
症状のコントロールを目指せる選択肢が広がっています。

本医療特集では、これらの疾患の治療の現状と新しい治療法についてご紹介いたします。

はじめに

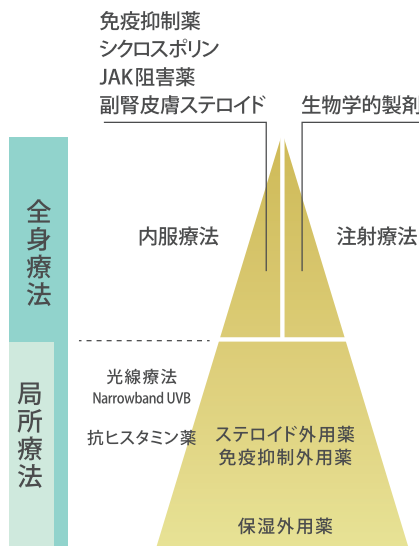
医学研究は様々な疾患の発症メカニズムを明らかにしてきました。アトピー性皮膚炎(以下AD)と乾癬においても疾患を惹起するサイトカイン(細胞同士が相互に会話するために分泌する生体産生物質で、言葉のようなもの)が同定され、そのサイトカインの産生を抑制する内服薬、あるいは産生されたサイトカインを中和する抗体注射薬(生物学的製剤)が次々に開発され、使用できるようになりました。その結果、ステロイド外用薬からの離脱も可能な時代になりつつあります。

アトピー性皮膚炎発症に関与するサイトカインと治療薬

ADの特徴は慢性・再発性の痒みです。この痒みを起こす主たるサイトカインがIL(インターロイキン)4、13、31です。これらのサイトカインは血液中や皮膚に存在する免疫系細胞やその他の皮膚に存在する細胞が産生し、末梢神経にあるこれらサイトカインの受容体(言葉を聞く耳の役割を果たす)に結合します。サイトカインが受容体に結合すると電気シグナルが脳へ到達して「痒み」として認識されます。痒いと皮膚を掻くというのは自然な行爲ですが、掻くことで皮膚が傷み、ダメージを受けた表皮細胞から別のサイトカインが産生されて、さらにIL4、IL13の産生が増え、

「痒み⇄掻破」の悪循環が生じて慢性の経過を辿るといふこととなります。

ADを悪化させるIL4、13、31の免疫系細胞による産生を全般的に抑制する内服薬がシクロスポリン、JAK阻害薬(JAKはILの産生に必要な細胞内の酵素)です。生物学的製剤はIL4、13の細胞上の受容体に結合するものやIL13またはIL31を直接結合して中和するものがあります。ADの痒みに対して頻用されてきた抗ヒスタミン薬が無効な患者さんにお勧めです。



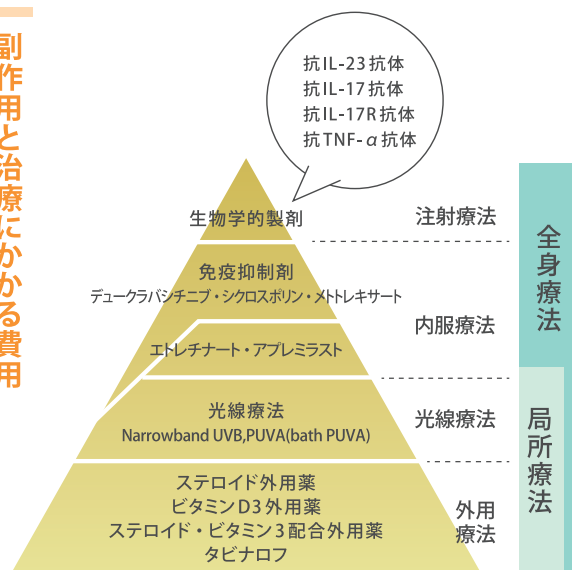
乾癬に関与するサイトカインと治療薬

乾癬の皮疹の本質は表皮細胞の過剰増殖(表皮が厚くなり、表面にはカサカサ(鱗屑)が付着する)です。しかし、表皮細胞の過剰増殖を生じさせているのは血中または皮膚の免疫系細胞が産生するTNF-α、IL-23、IL-17です。

乾癬を生じさせるTNF-α、IL-23、IL-17の産生を全般的に抑制する内服薬がシ

クロスポリン、メトトレキサート、アプレミラスト、デュークラバシチニブです。生物学的製剤はTNF-α、IL-23、IL-17、IL-17受容体に対する抗体などがあります。

副作用と治療にかかる費用



本来、免疫系の細胞は細菌やウイルスから私たちの体を守る働きをしています。ADと乾癬に対する薬剤は免疫系の細胞の機能を完全に抑えてしまうわけではありませんが、感染症に対するリスクは無視できません。従って、定期的に検査をして感染症や内臓に異常が無いかをチェックします。

新規の内服薬または生物学的製剤は薬剤費が高く、高額医療に該当するものが多いです。自己負担額の上限は世帯年収により決まりますので、詳しくお聞きになりたい方は遠慮なく担当医師にご相談ください。

栄養課レシピ

秋を詰め込んだ混ぜ込みご飯

・エネルギー 506kcal ・塩分 1.4g (1人前)

材料
(2人前)

- ・塩ざけ……1切れ (75g) ・ご飯 (温かいもの)
- ・しめじ……1/2パック ……………200g
- ・細ねぎ……1本 ・白ごま……大さじ1/2

作り方

1. さけは3～4等分に切る。しめじは小房に分ける。細ねぎは小口切りにする。
2. フライパンにさけ、しめじを分けて入れ、ふたをして弱火で3～4分間蒸し焼きにする。中まで火が通ったら取り出す。
3. 「2」のさけの粗熱を取り、皮と骨を除き、身をほぐす。
4. ボウルにご飯、「3」のさけ、しめじ、白ごまを入れて混ぜる。器に盛り、細ねぎを散らす。



point

混ぜ込みごはんや炊き込みごはん、丼ものなど味のついたご飯でご飯がよく進んだ経験はありませんか？
しっかりとご飯を食べるための工夫として、取り入れてみてはいかがでしょうか。



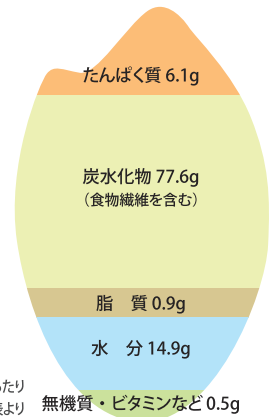
お米を食べてアクティブな毎日を



お米には栄養がたくさん

お米に含まれる栄養の約7割が炭水化物で、生きていくためのエネルギー源になります。炭水化物は体内で消化されるとブドウ糖となり、ブドウ糖を唯一のエネルギー源とする脳の活動も支えています。健康に暮らし、仕事や勉強に集中できる充実した日々を送るためのエネルギーを得るという面でも大切な栄養素なのです。

米 (うるち米の) 栄養成分



お米は太る!?

それは誤解です!適切な量を摂取すれば太る原因にはなりません。むしろ、お米を抜くダイエットは筋肉量を減らし、基礎代謝を低下させるため、太りやすい体質を作ってしまう可能性があります。

また、お米は粒で摂取するため、よく噛んでゆっくりと食べることで血糖値の急激な上昇を抑えることができます。

お米をしっかりと食べよう

お米の年間消費量は減少傾向にあります。消費量は精白米で、ピーク時 (1962年) は年間118.3kg(1日324.0g)でしたが、現在 (2023年) は年間51.1kg(1日139.7g)です。(農林水産省 食糧需給表)

お米は1食炊飯後の重さで、男性は200～250g、女性は150～200gを目安に食べるようにしましょう。(食事バランスガイド)

※年齢や体格によって異なります。※病態により摂取が制限されている場合は、医師の指示に従ってください。



年間テーマ フレイル予防で健康寿命を延ばそう!

フレイル（虚弱）は、加齢に伴う筋力低下や活動量の減少、社会的孤立などが原因で、健康寿命を縮めるリスクがあります。しかし、適切な運動や生活習慣の改善で予防・改善が可能です。年4回の連載で、フレイル予防のための具体的な方法を紹介します。

“フレイル”とは？

フレイルは、加齢に伴う筋力や体力、認知機能の低下により、健康と要介護の中間状態になることを指します。放置すると転倒や寝たきり、認知症のリスクが高まりますが、早期に対策を取ることで予防・改善が可能です。

第3回

心と体を元気に！ 社会参加でフレイル予防



社会的フレイルとは？

高齢者が社会とのつながりを失うと、身体的・精神的フレイルが進行しやすくなります。趣味や地域活動への参加は、生きがいをもたらす、認知機能の維持や身体活動量の向上が期待できます。

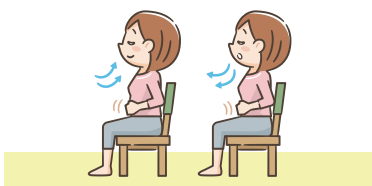
心の健康を保つポイント

運動とともに、笑顔や会話を増やすことが大切です。挨拶や散歩中の立ち話から始めて、積極的に地域の人ともつながりを持ちましょう。

運動内容

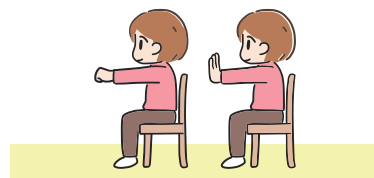
深呼吸体操

目的：リラックス効果と胸郭の柔軟性向上、自律神経を整える
方法：椅子に座り、鼻から息を吸い、胸・お腹を大きく広げます。その後、口から息を吐き出します。
目安：10回×3セット（朝・昼・夕など分けて行ってもOK）
ポイント：リラックスした状態で、ゆっくり肩の力を抜いて行いましょう



手指の体操（グーパー運動）

目的：指先の運動で脳を活性化、手指の巧緻性向上。
方法：両腕を前方に挙げ、肩の高さに保ち、グー・パーと繰り返して動かします。
目安：10回×3セット（朝・昼・夕など分けて行ってもOK）
ポイント：椅子に座り背筋を伸ばし、リズムよく行います。「グー、パー」と声に出すとより効果的です。



- 医療講演会を開催しました -

令和7年9月13日（土）、ナルセグループ伊勢崎市民プラザ 多目的ホールにて、医療講演会を開催いたしました。本講演会は、群馬県、伊勢崎市、上毛新聞社のご後援をいただき、地域の皆さま約140名にご来場いただきました。

第1部

講師：飯塚貴士（専門：循環器・不整脈）

講演タイトル

「その動悸、大丈夫？ ～不整脈の原因と対処法～」

第1部では、循環器・不整脈の専門医である飯塚貴士医師が、不整脈の種類や危険性、動悸を感じた際の対処法について分かりやすく解説しました。日常生活で注意すべきポイントや、受診のタイミング、検脈の重要性についても具体的な事例を交えて説明し、参加者からは「不整脈について正しい知識が得られた」「安心して相談できると感じた」といった声が寄せられました。



第2部

講師：橋本悠（専門：消化器）

講演タイトル

「おなかの不調、大丈夫？
～腸内フローラと炎症性腸疾患～」

第2部では、消化器の専門医である橋本悠医師が、腸内フローラの重要性や炎症性腸疾患について講演しました。腸内環境を整えるための食生活のポイントや、不調の原因、受診の大切さについて、わかりやすい説明と身近な事例を交えながら説明し、参加者からは「腸の健康について考える良い機会になった」「日々の生活に役立つ情報が多かった」と好評をいただきました。



今回の講演会は、内科医師2名による分かりやすい解説と実践的なアドバイスが大変好評で、参加者の皆さまから多くのご質問やご感想をいただきました。今後も地域の皆さまの健康増進に貢献できるよう、さまざまな情報発信やイベントを企画してまいります。

ご参加いただいた皆さま、ご協力いただいた関係各所に心より感謝申し上げます。

形成外科

令和7年9月30日 退任

大谷 真佑奈



退任医師ごあいさつ

短い間ではございましたが、地域の皆さまの治療やケアに関わらせていただき、大変光栄でした。皆さまからいただいた温かいお言葉や笑顔に、私自身も多くの力をいただきました。ここでの経験を活かし今後も精進してまいります。本当にありがとうございました。

院内感染対策の取り組み

2. 清潔 Clean (Cleanliness)

1. 安全 Safety
2. 清潔 Clean (Cleanliness)
3. 効率 Efficiency
4. おもてなし Hospitality

患者さんとスタッフの安心・安全を支える、 当院の院内感染対策のご紹介

当院では、院内感染を防ぐため、さまざまな取り組みを行っています。感染防止策の運営や方針は、感染対策委員会を中心に話し合い、決定しています。さらに、各部署には「感染対策リンクスタッフ」を配置し、現場での情報共有やスタッフへの啓発活動を行っています。加えて、感染対策チーム(ICT)が週に1回は院内をラウンドし、環境が適切に保たれているかを確認しています。これからも、患者さんとスタッフの安心・安全を守るため、院内感染予防に努めてまいります。



感染管理認定看護師
石井病院 看護部長
樋口和子



私たちが現場で
感染対策を
支えています！

感染対策リンクスタッフ



感染対策チーム (ICT)

【感染対策体制】



診療実績報告

外来患者数

単位：人

各 科	6月	7月	8月
内 科	合計 2,631 1日平均 103.2	2,948 115.6	2,967 118.7
外 科	合計 306 1日平均 12.0	342 13.4	306 12.2
形成外科	合計 498 1日平均 19.5	493 19.3	386 15.4
整形外科	合計 3,269 1日平均 128.2	3,419 134.1	3,267 130.7
皮膚科	合計 2,810 1日平均 110.2	2,948 115.6	2,951 118.0
眼 科	合計 335 1日平均 13.1	342 13.4	376 15.0
石井皮膚科	合計 2,377 1日平均 113.2	2,525 120.2	2,022 122.6
洗川分院	合計 5,925 1日平均 314.2	6,467 318.6	4,755 327.5
敷島の森	合計 1,288 1日平均 61.3	1,421 66.1	1,060 68.4

入院患者数

単位：人

各 科	6月	7月	8月
内 科	合計 724 1日平均 24.1	639 20.6	616 19.9
外 科	合計 35 1日平均 1.2	63 2.0	69 2.2
形成外科	合計 25 1日平均 0.8	23 0.7	21 0.7
整形外科	合計 2,362 1日平均 78.7	2,412 77.8	2,365 76.3
回復期	合計 1,289 1日平均 43.0	1,333 43.0	1,331 42.9
皮膚科	合計 12 1日平均 0.4	50 1.6	39 1.26
眼 科	合計 10 1日平均 0.3	10 0.3	6 0.19

年間の中央手術件数 (R6.9~R7.8)

単位：件

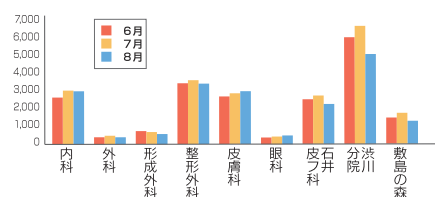
外 科	整形外科	形成外科	眼 科	合 計
27	781	32	54	894

中央手術件数

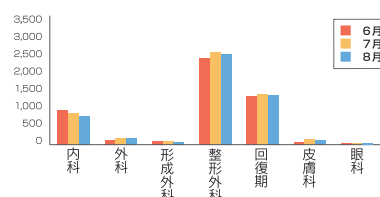
単位：件

各 科	6月	7月	8月
外 科	1	1	1
整形外科	51	71	70
形成外科	4	5	4
眼 科	5	5	3

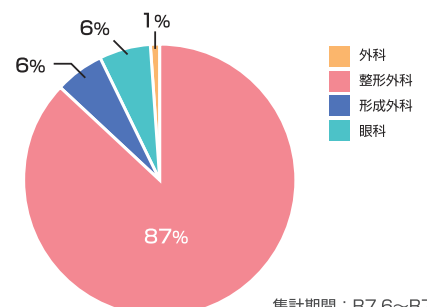
外来患者数



入院患者数



中央手術室 手術件数



集計期間：R7.6~R7.8

患者様やそのご家族のかたにとって
本当に喜ばれる医療サービスをご提供します。

石井会グループ

医療法人石井会 石井病院

内科／呼吸器科／消化器科／循環器科／リウマチ科／外科／肛門科／形成外科／
整形外科／皮膚科／アレルギー科／麻酔科(ペインクリニック)／眼科／リハビリテーション科

〒372-0001 伊勢崎市波志江町1152
TEL.0270-21-3111 <https://www.ishii.or.jp/>
【受付時間】平日8:30～12:00、13:30～17:00
土曜日8:30～12:00、日曜日8:30～11:00
【休診日】土曜日・日曜の午後、祝日



ホームページ



医療法人石井会 石井皮フ科

皮膚科／アレルギー科

〒372-0055 伊勢崎市曲輪町24-14
TEL.0270-25-0250
<https://www.ishii.or.jp/clinic/>



ホームページ



医療法人石井会 渋川伊香保分院

整形外科／皮膚科／形成外科／リハビリテーション科

〒377-0002 渋川市中村116-1
TEL.0279-30-3111
<http://www.shibukawaikaho.ishii.or.jp/>



ホームページ



医療法人石井会 敷島の森おなかのクリニック

内科／消化器内科／漢方内科

〒371-0036 前橋市敷島町240-19
TEL.027-219-0799
<https://shikishima-forest.ishii.or.jp/>



ホームページ



医療法人石井会 マリー訪問看護ステーション

訪問看護ステーション

〒372-0001 伊勢崎市波志江町1152
TEL.0270-27-5926
<https://www.ishii.or.jp/houmonkango/>



ホームページ

社会福祉法人一葉 Green Rose

特別養護老人ホーム／ショートステイ／
デイサービス／ケアプラン

〒372-0007 伊勢崎市安堀町789-3
TEL.0270-21-1108
<https://hitoha.space/>



ホームページ

皆様からのご意見をお聞かせください

当院では患者様により安心してご利用いただける医療サービスを目指して、皆様からのご意見を大切にしています。ご来院時のスタッフの対応等についてぜひご感想をお聞かせください。



こちらから

石井病院 SNS



Instagram



Facebook